

## 編集後記

皆様のご協力のおかげで、『人間健康研究科論集』第7巻を発行する運びとなりました。本巻に掲載された論文は、民間スイミングクラブでの選手育成のあり方に焦点を当て、指導者へのアンケートとインタビュー調査により、スポーツを通じた社会化の実践を明らかにしようとするものです。競技力向上にとどまらない「人間力」をキーワードとした指導に関心のある方には、現場の実践例を具体的に知ることのできる示唆に富む内容となっています。

今回掲載できた論文は1点のみで、約3年に及んだコロナ禍による研究活動の制約も影響したものと思われまます。振り返れば、昨年（2023年）の4月に授業がはじまった当初は、学生の大半がまだマスク姿でしたが、季節が梅雨から夏にむかうにつれてほとんどの学生がマスクを外し、教育研究活動の制約から解放されていくのをようやく実感できるようになりました。今後は、コロナ禍の制約のなかで培ったオンラインでのインタビュー調査など新たな研究方法も糧にして、さらに活発な研究活動が行われることを期待しています。

森仁志（編集委員）